

令和6年度 外部講師を活用したがん教育等現代的な健康課題理解増進事業

「がん教育外部講師派遣」報告書

学校等名 雲仙市立多比良小学校

担当者名 倉永 小百合

電 話 (0957)78-2031

F A X (0957)78-2073

実施日 令和 6 年 12 月 5 日(木) 13 : 30 ~ 16 : 30

場 所 雲仙市立多比良小学校 6年教室

講座名 講演会 「がんの予防について」

講 師 諫早総合病院 腫瘍内科診療部長 土井誠志 氏 (がん専門医)

近隣校 案内先:なし 計 0 校
への案内

参加者	児童・生徒 6 学年 (24)人	学校職員 (5)人	保護者 (1)人	他校職員等 (1)人	その他 (0)人
	総計(30)人				

テーマと
内 容

テーマ「がんの予防について」
 ・がんとは(講師による講話)
 ・新がんの予防12か条(講師による講話)
 ・がんや命の大切さについて考える(児童による事前質問 Q&A)

<当日の様子> “がんを防ぐための新12か条”のクイズに答える様子



<講師からの指導や助言・成果>

体は細胞からできている、まれに細胞(遺伝子、DNA)が傷ついて、細胞は死ぬが、死なずに細胞分裂を繰り返し、塊になり、他の臓器に食い込んだり、血液で他の臓器に飛んだりして、がんになる。遺伝子が傷ついても、自分の免疫で殺すこともできる。がんにならないため、遺伝子が傷つかないようにする、がんができてでも殺すことができる免疫力を持つ。「がんを防ぐための新12か条」でがんを予防、早く見つけ治しましょう。

【成果】医療現場の医師の講話を、児童は一生懸命聞いており、がんや生活習慣の確立、健康、命の大切さに対する理解を深めるために有効であった。また、事後アンケートからも、がんへの正しい理解が深まったことがわかった。

<今後の取組及び課題>

今後も、がんについての知識だけでなく、健康や自他共に生命を大切にすることを継続して、伝えていきたい。